



- 1 男性用の大浴場。無色透明の湯は、保湿効果の高い食塩泉だ。
- 2 「湯宿だいいち」の混浴大露天岩風呂。モシベツ川の水面が、すぐそこに。
- 3 山荘風のロビー。夜にはこのロビーの窓から見える位置まで、森の守り神の島鳥がやって来る。
- 4 北海道らしい蟹皿。宿の料理は素朴だが食べ応えあり

風景の王国の中をひた走ってやがて暖かい眠りに就く幸福。そんな道東の風景の中を行くうちに、私は一軒の温泉旅館と出逢った。『養老牛温泉』という少々変わった名の、数軒の温泉旅館が寄り添うように並び、ささやかな温泉郷その中であって心和む山荘風の佇まいの、「湯宿だいいち」という宿だ。

この湯宿は実は毎年のようにリニューアルを施し、居心地の良い部屋を新たに造り続けているのだという。

温泉の湯が、また素晴らしかった。8カ所の泉源から湧き出している湯は毎分300ℓ湧出という豊かさで、旅の疲れを癒してくれる。溪流沿いには混浴のほか男女別にも、まるで川面と接するように幾つもの露天風呂が造られていて、いや、その開放感は言葉を失うほどだ。大浴場の内湯も味わい深いもので、長いこと温泉で洗われ続けて深い鉛色の光を帯びるに至った湯船の木からは、甘い香りさえ立ち上る。常にあふれ続ける湯が板床を艶やかに濡らし、暖かい白熱電球の光がそこに揺れて見えた。

ここには、この道東には、豊かな時間が流れている。まるで湧き出し続ける温泉のように……。

北海道 養老牛温泉

## 湯宿だいいち

住所：北海道川上郡中標津町養老牛温泉 518

TEL：0153・78・2131

料金：1泊2食1名¥11,550～ [1室2名利用時]

CHECK IN：1:00PM OUT：11:00AM

729室 カード使用可

交通アクセス：中標津空港より車約30分／釧路空港より国道272号経由、車約1時間30分

<http://www.yoroshi.jp/SB/>

溪流沿いの多彩な露天風呂で、  
道東の自由を体現する湯宿。